

評価結果

		作成年月日		平成28年 2月 8日	
		事業担当課		道路課	
事業名	地域高規格道路 宮城県北高速幹線道路 主要地方道築館登米線Ⅲ期 (佐沼工区) 道路改良事業	補助・交付金・ 単独の別	補助	事業主体	宮城県
施行地名	自：登米市迫町北方 至：登米市迫町佐沼 【位置図後掲】			管理主体	宮城県
根拠法令	道路法第56条				
事業の概要	事業目的	<p>宮城県北高速幹線道路は、宮城県北部において、栗原地域と登米地域とを結ぶ延長約24kmの地域高規格道路であり、Ⅲ期（佐沼工区）は、同時整備中のⅡ期（中田工区）に接続し、三陸縦貫自動車道登米ICと登米市中心部を結び、既供用区間並びに現道バイパスと一体となって、東北縦貫自動車道及び三陸縦貫自動車道（三陸沿岸道路）とともに、広域交通ネットワークを形成する道路である。</p> <p>並行する横断軸（仙台周辺・東北横断道（約120km間隔））を補完し、東北縦貫自動車道と三陸縦貫自動車道間を最短で接続し、格子状骨格道路ネットワークの形成に寄与する。沿道の自動車関連産業等の企業立地を支援する道路である。</p> <p>また、東日本大震災を踏まえ広域的な支援や東西軸を強化する「復興支援道路」として位置づけており、その後の被災地の真の復興を図るため観光振興や地域産業振興に寄与する道路である。</p>			
	事業内容				
	事業着手時 (平成25年度)	【計画概要】 延長 L=3.6km 道路幅員 W=6.5(8.5)m 全体事業費 C=96億円	【計画諸元】 道路規格 第3種第2級 設計速度 60km/h 計画交通量 6,000台/日		
再評価時 (平成27年度)	【計画概要】 延長 L=3.6km 道路幅員 W=6.5(8.5)m 全体事業費 C=148億円	【計画諸元】 道路規格 第3種第2級 設計速度 60km/h 計画交通量 7,000台/日			
	【事業内容の変更状況とその要因】 ・交通ネットワーク見直しに伴う計画交通量の見直し。 ・軟弱地盤対策工等の増加に伴う全体事業費の増加。				

事業費

	全体事業費		費用負担内訳			
		内用地費 及び 補償費	国	県	市町村	その他 ()
			[55 %]	[45 %]	[- %]	[- %]
事業着手時 (平成25年度)	96.0 億円	5.7 億円	52.8 億円	43.2 億円	- 億円	- 億円
再評価時 (平成27年度)	148.0 億円	10.0 億円	81.4 億円	66.6 億円	- 億円	- 億円

※事業費増加度（重点評価実施基準 指標4）

$$= (再評価時事業費 - 事業着手時事業費) / 事業着手時事業費 = 54.2\%$$

【事業費の変更状況とその要因】

- ・ 軟弱地盤対策工の追加による工事費の増額
- ・ 物件補償額の精査による用地補償費の増額

○事業費増減対照表

	事業着手時 (平成25年度)		再評価時 (平成27年度)		増 減		変更の主な理由
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
本工事費		89.7% 86.1億円		90.1% 133.4億円		91.0% 47.3億円	
道路改良工	3.6km	86.1億円	3.6km	133.4億円	-	47.3億円	軟弱地盤対策工等の増
測量及び試験費	一式	4.4% 4.2億円	一式	3.1% 4.6億円		0.8% 0.4億円	地質調査追加による増工
用地費及び補償費	一式	5.9% 5.7億円	一式	6.8% 10.0億円		8.3% 4.3億円	補償単価の上昇
その他工事費等							
合計		100% 96億円		100% 148億円		100% 52.0億円	

事業の進捗状況 規則第24条第1号関係

○事業期間

事業着手時 (平成25年度)		再評価時 (平成27年度)	
事業採択予定年度	H. 25年度	事業採択年度	H. 25年度
用地買収着手予定年度	H. 26年度	用地買収着手年度	H. 26年度
工事着手予定年度	H. 27年度	工事着手年度	H. 27年度
		計画変更実施(予定)年度	-
完成予定年度	H. 29年度	完成予定年度	H. 32年度

※事業停滞年数（重点評価実施基準指標1）＝0年
 ※事業工期延伸度（重点評価実施基準指標3）＝（変更後予定事業期間）／（当初予定事業期間）
 ＝8／5＝1.60

○進捗率

平成27年度までの		※（ ）：前回再評価時	
事業費	進捗率	内用地費 及び補償費	進捗率
（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ - ）
30.0億円	20.3%	0.8億円	8.0%

※事業工程乖離度（重点評価基準指標2）

$$= (\text{累加投資事業費} / \text{現全体事業費}) - (\text{累加年単純割額} / \text{現全体事業費})$$

$$= (30.0 / 148.0) - ((148.0 / 8 \times 3) / 148.0) = \Delta 17.2\%$$

【事業の進捗状況（順調でない場合にはその要因）】

現在事業用地の買収が完了した箇所から先行して道路改良工事を進捗させている。終点側となる（仮称）佐沼IC（国道346号接続）周辺については、一部未買収地が存在しており、用地交渉を行っている。

【今後の進捗の見込み（事業スケジュール表後掲）】

平成29年度内に軟弱地盤改良工事が概ね完成する予定であり、平成29年度以降は用地買収が完了し、残工事も徐々に発注可能となるため、平成32年度の事業完成を見込んでいる。

施設管理の予定・管理状況

事業区間の道路施設は宮城県が管理することになる。
 事業区間の盛土法面端部（法肩部）は防草対策を施工し、将来の除草費用の低減を図る。
 なお、平成13年度から全県的に推進しているアドプト制度「みやぎスマイルロード・プログラム」※を活用し、清掃や緑化等の美化活動に努めていく。

※「みやぎスマイルロード・プログラム」

道路美化等のボランティア活動に意欲を持つ地域住民や企業を「スマイルサポーター」に認定し、スマイルサポーター・地元市町村・宮城県（道路管理者）の三者のパートナーシップにより、県管理道路の一定区間の清掃や緑化等の美化活動、歩道の除雪などを実施する制度。

事業概要

事業の必要性	上位計画等	<ul style="list-style-type: none"> 宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画（平成27年3月改訂） 「大規模災害時にも有効に機能する広域道路網として、沿岸部の縦軸や沿岸部と内陸部を結ぶ東西広域連携軸の強化」として、みやぎ県北高速幹線道路の整備を掲げている。 登米市総合計画（平成18年2月策定） 高規格幹線道路の整備として「みやぎ県北幹線道路の整備促進を関係機関に要請する」としている。 登米市都市交通計画マスタープラン（平成20年3月策定） 「広域交通体系の充実や市内地域間ネットワークの強化」として、宮城県北高速幹線道路の早期整備の実現を、宮城県に要請するとしている。
	事業を巡る社会経済情勢等	規則第24条2号関係
事業の必要性	○社会経済情勢	<p>宮城県北幹線道路については、県においてⅡ期（中田工区）、Ⅲ期（佐沼工区）、Ⅳ期（築館工区）を整備中であり、平成32年度完成予定としている。</p> <p>また、三陸縦貫自動車道については、国直轄事業にて整備中であり、平成28年度には南三陸町の（仮称）志津川ICまで供用される予定であり、平成28年度以降は（仮称）南三陸海岸IC、（仮称）歌津ICが供用される予定となっている。</p> <p>・現況交通（H22センサス） 3, 165～15, 572台/日（（主）築館登米線）</p>
	○地元情勢、地元の意見	<p>現道（主）築館登米線は登米市迫町市街地部等で渋滞が発生しているが、当該道路を整備することで、線形が改良され、幅員も広がるため、車両及び歩行者の安全が確保されることになる。</p> <p>また、当該道路は、三陸縦貫自動車道へのアクセス機能をもつため、地域の防災力向上に寄与し、かつ都市圏からの交流人口の増加も期待されることから、地元から早期完成が望まれている。</p> <p>みやぎ県北高速幹線道路建設促進期成同盟会（会長 登米市長） 平成26年11月5日提出 みやぎ県北高速幹線道路建設促進に関する要望書</p>
事業の有効性	事業効果	
	○効果の発現状況	現時点で供用している箇所がないため、まだ整備効果の発現には至っていない。
事業の有効性	○想定される事業効果	<p>(1) 渋滞対策 現道（主）築館登米線は登米市中心部を通過しており渋滞が発生しているが、通過交通の排除に伴い交通量が最大5, 000台/日減少し、登米市中心部の渋滞が緩和される。</p> <p>(2) 車両通行の安全の確保 登米市中心部から通過交通が排除され、国道398号で交通量が最大5, 000台/日減少するなどにより、通過交通に起因する交通事故の減少が見込まれる。</p> <p>(3) 高規格幹線道路へのアクセス向上 当該道路は、東北縦貫自動車道及び三陸縦貫自動車道（三陸沿岸道路）を最短で結ぶ路線となるため、両路線へのアクセス向上及び定時性が確保される。</p> <p>(4) 救急医療施設へのアクセス向上 当該道路を経由することで、地域の第三次救急医療施設（石巻赤十字病院）へのアクセスが向上する。</p> <p>(5) 緊急輸送道路としての機能 東日本大震災発災後、当該道路の供用済区間（Ⅰ期）を経由し、三陸沿岸部と内陸部（東北縦貫道、一般国道4号）を接続し復旧を支援した。</p>

事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等	
	<p>① 三陸縦貫自動車道の整備： 事業主体 国土交通省 平成30年度以降完成予定</p> <p>② 国道4号築館バイパスの整備： 事業主体 国土交通省 平成27年度一部区間暫定供用予定</p>	
	代替案との比較検討	規則第24条第3号関係
	<p>住民説明会にて概ねの合意を得、平成26年度から平成27年度にかけて用地買収及び工事を実施しているところであり、代替案はない。</p>	
	コスト縮減計画	規則第24条第4号関係
	<p>道路建設のコスト縮減については、以下の項目でコスト縮減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路規格の見直し、幅員縮小 道路規格について、事業着手前はI期区間（供用済）と同一である第1種第3級を想定していたが、「地域高規格道路の構造要件」の見直しを踏まえ、事業着手時に第3種第2級に変更し、幅員をW=12.0mからW=8.5mに変更した。 工事費▲31億円、用地費▲3億円 ・橋梁形式の見直し 長大橋となる2橋の形式を、「従来箱桁橋」から、箱主桁断面を細幅化し小型部材個数を大幅に削減出来る「細幅箱桁橋」に変更し、桁製作費・架設費の低減と工期短縮を図った。 工事費▲3.2億円 【参考】 (当初) 従来箱桁橋+ (3主) 鉸桁橋 →C=34.2億円 (今回) 細幅箱桁橋+少数(2) 主桁橋 →C=31.0億円 ⇒ 3.2億円のコスト縮減 ・橋梁延長の見直し 橋梁費が安価となる橋長最短案を採用していたが、橋梁を1径間伸ばすことで支間長バランスを改善させ、上部工形式の変更及び土工区間の地盤改良費及び仮栈橋工の削減を図った。 工事費▲1.0億円 【参考】 (当初) 橋長L=669m (11径間) C=27.1億円、土工+仮栈橋工 C=4.4億円 →計31.5億円 (今回) 橋長L=763m (12径間) C=30.5億円 →計30.5億円 ⇒ 1.0億円のコスト縮減 	

費用対効果 規則第24条第5号関係

根拠マニュアル：費用便益分析マニュアル（国土交通省 道路局 都市・地域整備局）

(平成20年版)

社会的割引率： 4 %

便益算定期間： 50年

区分	事業着手時 基準年（平成24年）	再評価時 基準年（平成27年）		
	<全体>	<全体>	<残事業>	
事業の 費用 項目	建設費	96.0億円	148.0億円	118.0億円
	維持管理費	5.0億円	5.1億円	5.1億円
	総費用	101.0億円	153.1億円	123.1億円
	現在価値（C）	79.9億円	136.1億円	105.5億円
便 益 項 目	走行時間短縮便益	276.7億円	375.9億円	375.9億円
	走行経費減少便益	64.5億円	89.7億円	89.7億円
	交通事故減少便益	34.6億円	29.5億円	29.5億円
	総便益	375.8億円	495.1億円	495.1億円
	現在価値（B）	140.5億円	184.1億円	184.1億円
費用便益比（B/C）		1.76	1.35	1.74

効 **【便益の概要、主な算出根拠等】**

- ・現況交通（H22センサス）3,165～15,572台/日
- ・計画交通量 7,000台/日

※算出便益

「走行時間短縮便益」：道路の整備の有無による総走行時間費用の差で表す便益

「走行経費減少便益」：道路の整備の有無による走行経費（燃料費や車両償却費等の走行条件により改善される経費）の差で表す便益

「交通事故減少便益」：道路の整備の有無による社会的損失（交通事故による人的、物的損失等）の差で表す便益

率

【事業着手時との違いの要因】

- ・計画交通量の増（6,000台/日→7,000台/日）
- ・事業費増（96億円→148億円）

当初軟弱地盤対策工については、計画段階の調査結果を基に想定された一般的な対策工費を計上していたが、事業採択後に詳細調査を進めた結果当初想定よりも地盤が弱いことが判明し、地盤改良範囲の拡大などが必要となったため事業費が増額となった。

また、当初物件補償費については、外観目視による概算額を計上していたが、事業採択後に詳細調査を行った結果、補償動産の増や営業補償の増が必要となったため事業費が増額となった。

なお、事業着手後の事業費増減可能性を考慮し、事業着手時の費用算出にあたっては、過去の同種事業の多くの実績を基に行うことや、用地補償業務に精通した職員による補償費算出を行い、精度の高い事業費を計上しておくことが重要であることを確認したことから、地質調査結果のデータベース化や、多種多様な工種を実施している復旧復興事業の実績をデータベース化し、今後の事業費算定に役立てていく。

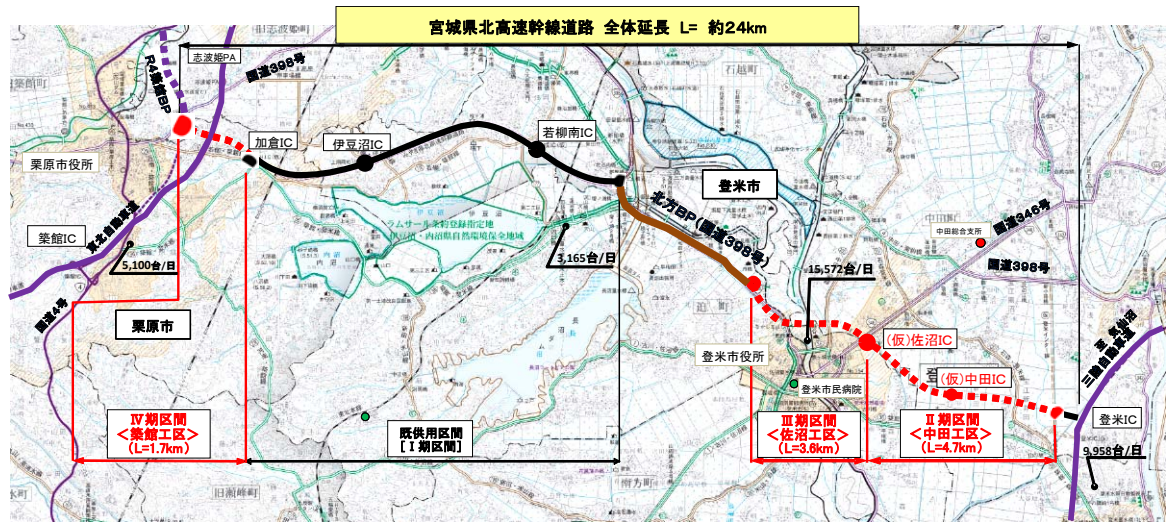
性

環境への影響と対策	地域指定状況等												
		特になし											
環境への影響と対策	影響と対策												
		道路改良の盛土法面において緑化を行う。 低騒音振動重機を利用し、周辺環境への騒音・振動に配慮する。											
総合評価	対応方針												
		事業継続											
事業スケジュール表	○事業スケジュール表 地域高規格道路宮城県北高速幹線道路 主要地方道築館登米線Ⅲ期（佐沼工区）道路改良事業												
	項目	年度											
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32				
調査・設計		■											
用地補償			■										
工事				■									
		<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td>事業着手時</td> <td style="width: 20px;">■</td> </tr> <tr> <td>再評価時</td> <td style="width: 20px;">■</td> </tr> </table>								事業着手時	■	再評価時	■
事業着手時	■												
再評価時	■												
		<ul style="list-style-type: none"> ・調査・設計 当初想定より地盤条件が悪く軟弱地盤対策工の検討に時間を要したため、実施期間を延伸している。 ・用地補償 物件補償対象者との調整に時間を要したことから、やむをえず用地補償期間を延伸している。 ・工事 用地補償時期および河川内橋梁工事が遅れるため、工事完成時期を平成29年度から平成32年度としている。 											

位



置

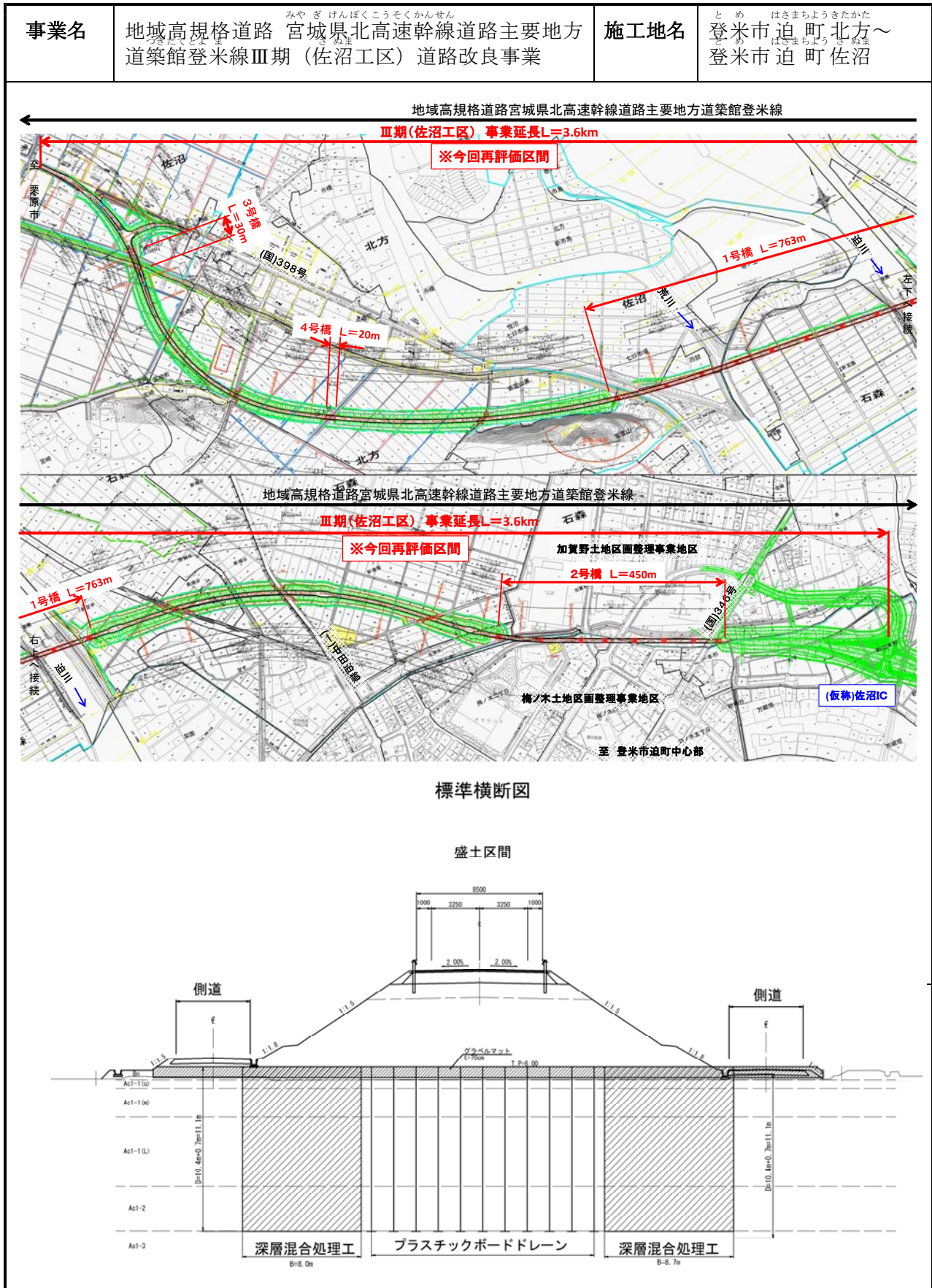


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を使用した。
(承認番号 平25東使 第15号)

図

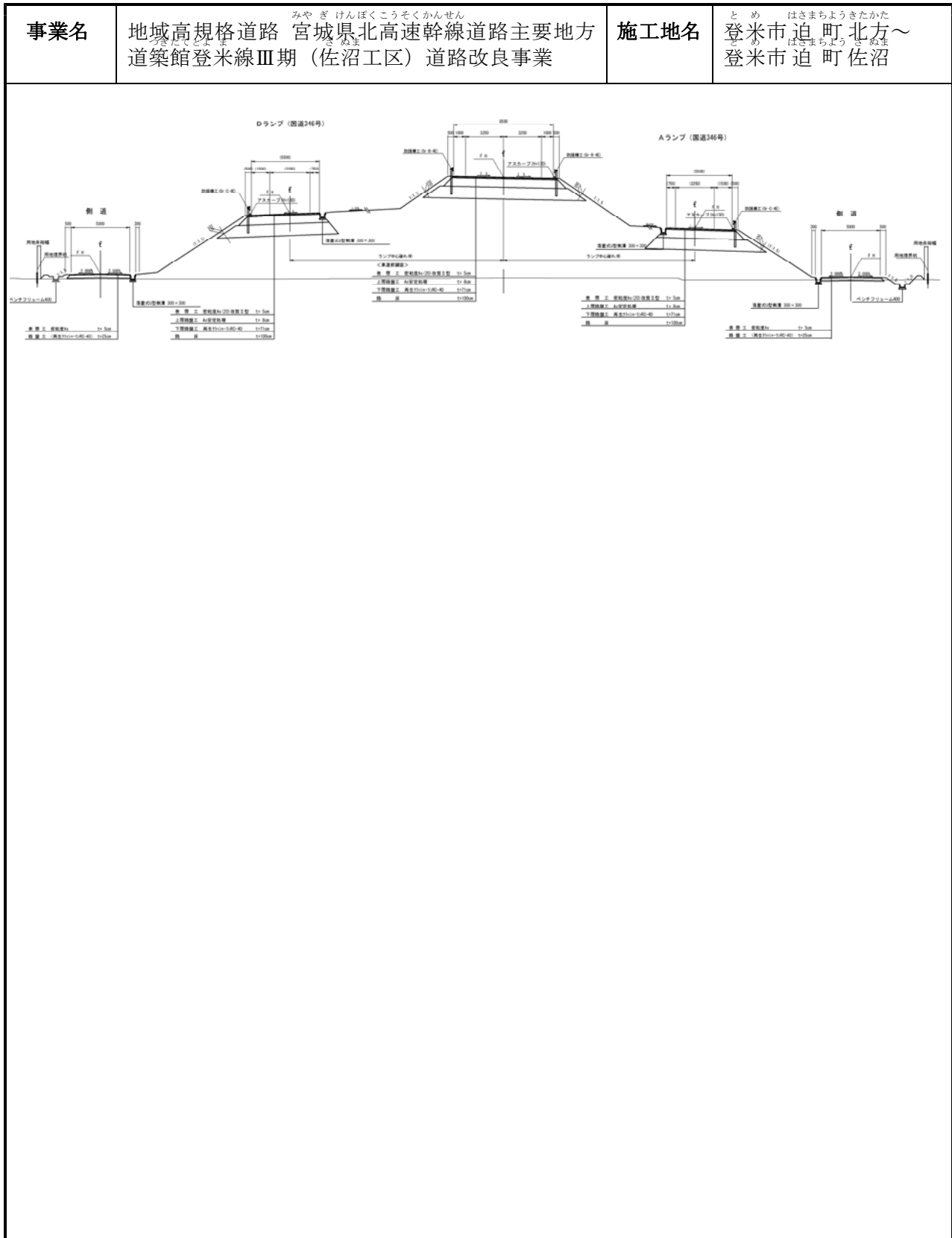
(参考資料1)

事業概要図



(参考資料1)

事業概要図



(参考資料2)

事業施行状況等

事業名	地域高規格道路宮城県北高速幹線道路主要地方道 築館登米線Ⅲ期（佐沼工区）道路改良事業	施工地名	登米市迫町北方～ 登米市迫町佐沼
-----	---	------	---------------------

○現道状況写真



渋滞が著しい（主）築館登米線



渋滞が著しい（主）築館登米線

(参考資料2)

事業施行状況等

事業名	地域高規格道路宮城県北高速幹線道路主要地方道 築館登米線Ⅲ期（佐沼工区）道路改良事業	施工地名	登米市迫町北方～ 登米市迫町佐沼
------------	---	-------------	---------------------

○整備状況写真



起点部：現道（国道398号）接続部



起点部：水田内通過

(参考資料2)

事業施行状況等

<p>事業名</p>	<p>地域高規格道路宮城県北高速幹線道路主要地方道 築館登米線Ⅲ期（佐沼工区）道路改良事業</p>	<p>施工地名</p>	<p>登米市迫町北方～ 登米市迫町佐沼</p>
-------------------	---	--------------------	-----------------------------

○整備状況写真



3号橋（長沼川）架橋予定位置



1号橋（国道398号）架橋予定位置

(参考資料2)

事業施行状況等

事業名	地域高規格道路宮城県北高速幹線道路主要地方道築館登米線Ⅲ期（佐沼工区）道路改良事業	施工地名	登米市迫町北方～登米市迫町佐沼
<p>○整備状況写真</p> <div data-bbox="379 448 1372 1187"> </div> <p data-bbox="510 1176 1085 1220">1号橋（荒川・迫川間高水敷）架橋予定位置</p> <div data-bbox="379 1254 1372 1993"> </div> <p data-bbox="606 1982 989 2027">1号橋（迫川）架橋予定位置</p>			

(参考資料 2)

事業施行状況等

事業名	地域高規格道路宮城県北高速幹線道路主要地方道 築館登米線Ⅲ期（佐沼工区）道路改良事業	施工地名	登米市迫町北方～ 登米市迫町佐沼
------------	---	-------------	---------------------

○整備状況写真



(一) 中田迫線交差予定位置



2号橋（高架橋）架橋予定位置

(参考資料2)

事業施行状況等

事業名	地域高規格道路宮城県北高速幹線道路主要地方道 築館登米線Ⅲ期（佐沼工区）道路改良事業	施工地名	登米市迫町北方～ 登米市迫町佐沼
------------	---	-------------	---------------------

○整備状況写真



2号橋（高架橋）架橋予定位置



2号橋（高架橋）架橋予定位置

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拵・BP・その他の別
(主) 築館登米線	宮城県北 高速幹線道路 Ⅲ期(佐沼工区)	L=3.6km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,000	2	宮城県

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成27年度		
単純合計	148億円	5.1億円	153億円
基準年における 現在価値(C)	134億円	1.8億円	136億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成27年度			
供用年	平成33年度			
単年便益 (初年便益)	8.8億円	2.1億円	0.70億円	12億円
基準年における 現在価値(B)	140億円	33億円	11億円	184億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.4
経済的純現在価値(B-C)	48億円
経済的内部収益率(EIRR)	5.7%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

様式-3①

事業名:(主)築館登米線(宮城県北高速幹線道路Ⅲ期(佐沼工区))

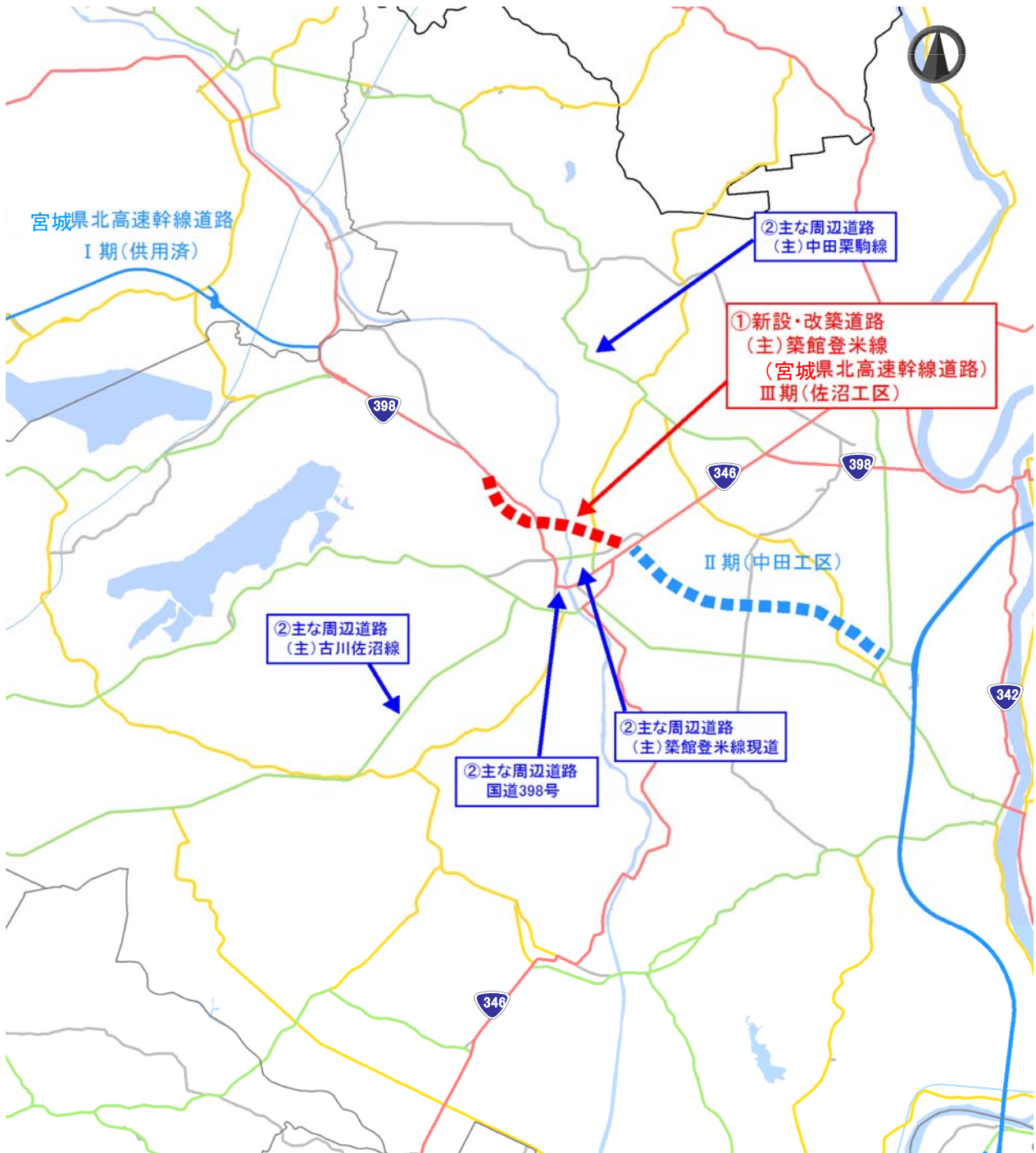
(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (主)築館登米線(宮城県北 高速幹線道路 Ⅲ期(佐沼工区)) 延長:3.6km	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	7,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	3.6	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	4.52	
②主な 周辺道路	(主)築館登米線現道 :1.3km	交通量	[台/日]	9,900	9,300
		走行時間	[分]	3.3	3
		走行時間費用	[億円/年]	5.69	5.11
	国道398号 :0.2km	交通量	[台/日]	13,500	8,600
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	1.12	0.58
	(主)中田栗駒線 :2.9km	交通量	[台/日]	3,000	2,100
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	3.06	2.07
	(主)古川佐沼線 :2.1km	交通量	[台/日]	10,100	9,900
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.01	5.84
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 :1,447.1km		走行時間費用	[億円/年]	1,867.90	1,857.35

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間 短縮便益 (A-B)
合計:1,457.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,883.79	1,875.46	8.32

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：(主)築館登米線(宮城県北高速幹線道路Ⅲ期(佐沼工区))

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	■	
	その他	□	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成27年度	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	■(H42)	
	複数時点での推計	□	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	■	
	整備の有無のいずれかのみ推計	□有 □無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	□	
	その他()	□	
開発交通量の考慮	無	■	
	有	□	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	□	
	転換率式を用いた配分	□	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	■	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	□	
	簡易手法	□	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	□
		山間部海岸部で併行道路が少ない	□
その他()	□		
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	□	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	□	
	採用理由を記載		
その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付けして設定)	■		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:(主)築館登米線(宮城県北高速幹線道路Ⅲ期(佐沼工区))

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 県管理道路の過去の実績値より設定	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:(主)築館登米線(宮城県北高速幹線道路Ⅲ期(佐沼工区))

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.031	3.6	0.11

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-8年目	H 25	1.0816	91.1	3.00	3.24		
-7年目	H 26	1.0400	91.1	9.00	9.36		
-6年目	H 27	1.0000	91.1	18.00	18.00		
-5年目	H 28	0.9615	91.1	12.00	11.54		
-4年目	H 29	0.9246	91.1	36.00	33.28		
-3年目	H 30	0.8890	91.1	25.00	22.22		
-2年目	H 31	0.8548	91.1	25.00	21.37		
-1年目	H 32	0.8219	91.1	20.00	16.44		
供用開始年次	H 33	0.7903	91.1			0.10	0.08
1年目	H 34	0.7599	91.1			0.10	0.08
2年目	H 35	0.7307	91.1			0.10	0.07
3年目	H 36	0.7026	91.1			0.10	0.07
4年目	H 37	0.6756	91.1			0.10	0.07
5年目	H 38	0.6496	91.1			0.10	0.07
6年目	H 39	0.6246	91.1			0.10	0.06
7年目	H 40	0.6006	91.1			0.10	0.06
8年目	H 41	0.5775	91.1			0.10	0.06
9年目	H 42	0.5553	91.1			0.10	0.06
10年目	H 43	0.5339	91.1			0.10	0.05
11年目	H 44	0.5134	91.1			0.10	0.05
12年目	H 45	0.4936	91.1			0.10	0.05
13年目	H 46	0.4746	91.1			0.10	0.05
14年目	H 47	0.4564	91.1			0.10	0.05
15年目	H 48	0.4388	91.1			0.10	0.04
16年目	H 49	0.4220	91.1			0.10	0.04
17年目	H 50	0.4057	91.1			0.10	0.04
18年目	H 51	0.3901	91.1			0.10	0.04
19年目	H 52	0.3751	91.1			0.10	0.04
20年目	H 53	0.3607	91.1			0.10	0.04
21年目	H 54	0.3468	91.1			0.10	0.04
22年目	H 55	0.3335	91.1			0.10	0.03
23年目	H 56	0.3207	91.1			0.10	0.03
24年目	H 57	0.3083	91.1			0.10	0.03
25年目	H 58	0.2965	91.1			0.10	0.03
26年目	H 59	0.2851	91.1			0.10	0.03
27年目	H 60	0.2741	91.1			0.10	0.03
28年目	H 61	0.2636	91.1			0.10	0.03
29年目	H 62	0.2534	91.1			0.10	0.03
30年目	H 63	0.2437	91.1			0.10	0.02
31年目	H 64	0.2343	91.1			0.10	0.02
32年目	H 65	0.2253	91.1			0.10	0.02
33年目	H 66	0.2166	91.1			0.10	0.02
34年目	H 67	0.2083	91.1			0.10	0.02
35年目	H 68	0.2003	91.1			0.10	0.02
36年目	H 69	0.1926	91.1			0.10	0.02
37年目	H 70	0.1852	91.1			0.10	0.02
38年目	H 71	0.1780	91.1			0.10	0.02
39年目	H 72	0.1712	91.1			0.10	0.02
40年目	H 73	0.1646	91.1			0.10	0.02
41年目	H 74	0.1583	91.1			0.10	0.02
42年目	H 75	0.1522	91.1			0.10	0.02
43年目	H 76	0.1463	91.1			0.10	0.01
44年目	H 77	0.1407	91.1			0.10	0.01
45年目	H 78	0.1353	91.1			0.10	0.01
46年目	H 79	0.1301	91.1			0.10	0.01
47年目	H 80	0.1251	91.1			0.10	0.01
48年目	H 81	0.1203	91.1			0.10	0.01
49年目	H 82	0.1157	91.1	-10.00	-1.16	0.10	0.01
合計				138.00	134.30	5.11	1.80
単純事業費計				148.00		5.11	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名：(主)築館登米線(宮城県北高速幹線道路Ⅲ期(沼工区))

便益の現在価値算定表

年次 供用開始年次	年度 (基準年) H27	総走行台キロの年次別伸び率 (南東北7方面)				割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				現在価値 (A)×(B)		事故減少便益(億円) ③×(A)	合計 (億円)	
		乗用車種	小型貨物	普通貨物	全重		乗用車種	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×(C)		現在価値 ①~③	割引率4%
H 33	0.99657	0.99859	0.99110	0.99459	0.7903	5.76	1.23	1.78	8.77	6.93	1.39	0.23	0.47	2.09	1.55	0.70	0.55	11.55	9.13
H 34	0.99656	0.99846	0.99102	0.99456	0.7909	5.74	1.21	1.76	8.72	6.93	1.38	0.23	0.46	2.07	1.58	0.69	0.53	11.49	9.73
H 35	0.99655	0.99832	0.99094	0.99453	0.7907	5.72	1.20	1.75	8.67	6.93	1.38	0.22	0.46	2.06	1.51	0.69	0.50	11.42	8.35
H 36	0.99654	0.99818	0.99085	0.99450	0.7906	5.70	1.19	1.73	8.62	6.06	1.37	0.22	0.45	2.05	1.44	0.69	0.48	11.36	7.98
H 37	0.99652	0.99804	0.99077	0.99447	0.7906	5.68	1.17	1.72	8.57	5.79	1.37	0.22	0.45	2.04	1.38	0.68	0.46	11.29	7.63
H 38	0.99651	0.99789	0.99068	0.99444	0.7906	5.66	1.16	1.70	8.52	5.53	1.37	0.22	0.45	2.03	1.32	0.68	0.44	11.23	7.29
H 39	0.99650	0.99775	0.99059	0.99441	0.7906	5.64	1.14	1.68	8.47	5.29	1.36	0.21	0.44	2.02	1.26	0.67	0.42	11.16	6.97
H 40	0.99649	0.99769	0.99050	0.99438	0.7906	5.62	1.13	1.67	8.42	5.06	1.36	0.21	0.44	2.01	1.20	0.67	0.40	11.10	6.66
H 41	0.99647	0.99744	0.99041	0.99434	0.7906	5.60	1.12	1.65	8.37	4.83	1.35	0.21	0.44	1.99	1.15	0.67	0.38	11.03	6.37
H 42	0.99646	0.99728	0.99032	0.99431	0.7906	5.58	1.10	1.64	8.32	4.62	1.35	0.21	0.43	1.98	1.10	0.66	0.37	10.97	6.09
H 43	0.99645	0.99714	0.99024	0.99428	0.7906	5.56	1.09	1.62	8.27	4.42	1.34	0.20	0.42	1.97	1.05	0.66	0.35	10.90	5.82
H 44	0.99644	0.99700	0.99016	0.99425	0.7906	5.54	1.08	1.62	8.22	4.22	1.33	0.20	0.42	1.96	1.01	0.65	0.34	10.83	5.56
H 45	0.99643	0.99686	0.99008	0.99422	0.7906	5.52	1.07	1.63	8.17	4.03	1.32	0.20	0.43	1.95	0.96	0.65	0.32	10.76	5.31
H 46	0.99642	0.99672	0.99000	0.99419	0.7906	5.50	1.06	1.63	8.12	3.85	1.31	0.20	0.43	1.93	0.92	0.64	0.31	10.70	5.08
H 47	0.99641	0.99658	0.98992	0.99416	0.7906	5.48	1.05	1.63	8.06	3.68	1.30	0.20	0.43	1.92	0.88	0.64	0.29	10.63	4.85
H 48	0.99640	0.99644	0.98984	0.99413	0.7906	5.46	1.04	1.63	8.01	3.52	1.29	0.20	0.43	1.91	0.84	0.64	0.28	10.56	4.63
H 49	0.99639	0.99630	0.98976	0.99410	0.7906	5.44	1.03	1.63	7.96	3.36	1.28	0.19	0.43	1.90	0.80	0.63	0.27	10.49	4.43
H 50	0.99638	0.99622	0.98968	0.99407	0.7906	5.42	1.02	1.63	7.91	3.21	1.26	0.19	0.43	1.89	0.77	0.63	0.25	10.42	4.23
H 51	0.99637	0.99606	0.98960	0.99404	0.7906	5.40	1.01	1.64	7.86	3.07	1.25	0.19	0.43	1.87	0.73	0.62	0.24	10.35	4.04
H 52	0.99636	0.99590	0.98952	0.99401	0.7906	5.38	1.00	1.64	7.81	2.93	1.24	0.19	0.43	1.86	0.70	0.62	0.23	10.28	3.86
H 53	0.99635	0.99574	0.98944	0.99398	0.7906	5.36	1.00	1.64	7.75	2.80	1.23	0.19	0.43	1.85	0.67	0.61	0.22	10.22	3.68
H 54	0.99634	0.99558	0.98936	0.99395	0.7906	5.34	1.01	1.64	7.70	2.67	1.22	0.19	0.43	1.84	0.64	0.61	0.21	10.15	3.52
H 55	0.99633	0.99542	0.98928	0.99392	0.7906	5.32	1.00	1.64	7.65	2.55	1.21	0.19	0.43	1.83	0.61	0.60	0.20	10.08	3.36
H 56	0.99632	0.99526	0.98920	0.99389	0.7906	5.30	1.00	1.65	7.60	2.44	1.20	0.19	0.43	1.81	0.58	0.60	0.19	10.01	3.21
H 57	0.99631	0.99510	0.98912	0.99386	0.7906	5.28	0.99	1.65	7.55	2.33	1.19	0.18	0.43	1.80	0.56	0.59	0.18	9.94	3.06
H 58	0.99630	0.99494	0.98904	0.99383	0.7906	5.26	0.98	1.65	7.49	2.22	1.17	0.18	0.43	1.79	0.53	0.59	0.17	9.87	2.93
H 59	0.99629	0.99478	0.98896	0.99380	0.7906	5.24	0.98	1.65	7.44	2.12	1.16	0.18	0.43	1.78	0.51	0.58	0.17	9.80	2.79
H 60	0.99628	0.99462	0.98888	0.99377	0.7906	5.22	0.97	1.65	7.39	2.03	1.15	0.18	0.43	1.76	0.48	0.58	0.16	9.73	2.67
H 61	0.99627	0.99446	0.98880	0.99374	0.7906	5.20	0.96	1.66	7.34	1.93	1.14	0.18	0.43	1.75	0.46	0.58	0.15	9.67	2.55
H 62	0.99626	0.99430	0.98872	0.99371	0.7906	5.18	0.95	1.66	7.29	1.85	1.13	0.18	0.43	1.74	0.44	0.57	0.14	9.60	2.43
H 63	0.99625	0.99414	0.98864	0.99368	0.7906	5.16	0.95	1.66	7.23	1.76	1.12	0.18	0.43	1.73	0.42	0.57	0.14	9.53	2.32
H 64	0.99624	0.99398	0.98856	0.99365	0.7906	5.14	0.94	1.66	7.18	1.68	1.11	0.17	0.44	1.72	0.40	0.56	0.13	9.46	2.22
H 65	0.99623	0.99382	0.98848	0.99362	0.7906	5.12	0.93	1.66	7.13	1.61	1.10	0.17	0.44	1.70	0.38	0.56	0.13	9.39	2.12
H 66	0.99622	0.99366	0.98840	0.99359	0.7906	5.10	0.92	1.66	7.08	1.53	1.08	0.17	0.44	1.69	0.37	0.55	0.12	9.32	2.02
H 67	0.99621	0.99350	0.98832	0.99356	0.7906	5.08	0.92	1.67	7.03	1.46	1.07	0.17	0.44	1.68	0.35	0.55	0.11	9.25	1.93
H 68	0.99620	0.99334	0.98824	0.99353	0.7906	5.06	0.91	1.67	6.97	1.40	1.06	0.17	0.44	1.67	0.33	0.54	0.11	9.19	1.84
H 69	0.99619	0.99318	0.98816	0.99350	0.7906	5.04	0.90	1.67	6.92	1.33	1.05	0.17	0.44	1.66	0.32	0.54	0.10	9.12	1.76
H 70	0.99618	0.99302	0.98808	0.99347	0.7906	5.02	0.89	1.67	6.87	1.27	1.04	0.17	0.44	1.64	0.30	0.53	0.10	9.05	1.68
H 71	0.99617	0.99286	0.98800	0.99344	0.7906	5.00	0.89	1.67	6.82	1.21	1.03	0.17	0.44	1.63	0.29	0.53	0.09	8.98	1.60
H 72	0.99616	0.99270	0.98792	0.99341	0.7906	4.98	0.88	1.68	6.77	1.16	1.02	0.16	0.44	1.62	0.28	0.52	0.09	8.91	1.53
H 73	0.99615	0.99254	0.98784	0.99338	0.7906	4.96	0.87	1.68	6.72	1.11	1.01	0.16	0.44	1.61	0.26	0.52	0.09	8.84	1.46
H 74	0.99614	0.99238	0.98776	0.99335	0.7906	4.94	0.87	1.68	6.66	1.05	0.99	0.16	0.44	1.60	0.25	0.52	0.08	8.77	1.39
H 75	0.99613	0.99222	0.98768	0.99332	0.7906	4.92	0.86	1.68	6.61	1.01	0.98	0.16	0.44	1.58	0.24	0.51	0.08	8.71	1.32
H 76	0.99612	0.99206	0.98760	0.99329	0.7906	4.90	0.85	1.68	6.56	0.96	0.96	0.16	0.44	1.56	0.22	0.51	0.07	8.64	1.26
H 77	0.99611	0.99190	0.98752	0.99326	0.7906	4.88	0.85	1.69	6.51	0.92	0.96	0.16	0.44	1.55	0.21	0.50	0.07	8.57	1.21
H 78	0.99610	0.99174	0.98744	0.99323	0.7906	4.86	0.84	1.69	6.46	0.87	0.95	0.16	0.44	1.53	0.20	0.49	0.06	8.50	1.15
H 79	0.99609	0.99158	0.98736	0.99320	0.7906	4.84	0.83	1.69	6.40	0.83	0.94	0.15	0.44	1.52	0.19	0.49	0.06	8.43	1.10
H 80	0.99608	0.99142	0.98728	0.99317	0.7906	4.82	0.83	1.69	6.35	0.79	0.93	0.15	0.44	1.52	0.19	0.48	0.06	8.36	1.05
H 81	0.99607	0.99126	0.98720	0.99314	0.7906	4.80	0.82	1.69	6.30	0.76	0.92	0.15	0.44	1.51	0.18	0.48	0.06	8.29	1.00
H 82	0.99606	0.99110	0.98712	0.99311	0.7906	4.78	0.81	1.69	6.25	0.72	0.90	0.15	0.44	1.50	0.17	0.48	0.06	8.22	0.95
合計						242.82	49.64	83.40	375.86	139.73	58.64	9.23	21.86	89.73	33.32	29.54	11.04	495.13	184.09

B様式-6

走行時間短縮(年間)便益算定表

箇所名:(主)築館登米線(宮城県北高速幹線道路Ⅲ期(佐沼工区))

項目	リンク延長 km	整備なしの走行時間費用				整備ありの走行時間費用				走行時間短縮便益			
		交通量 Qo(台)	走行時間 To(分)	時間価値 (円/台・分)	費用 BTo(億円)	交通量 Qw(台)	走行時間 Tw(分)	時間価値 (円/台・分)	費用 BTw(億円)	交通量 ΔQ(台)	走行時間 ΔT(分)	便益 BT(億円)	
バイパス	リンク1	乗用類			45.78	0.00	5,695	3.65	45.78	3.47	-5,695	-3.65	-3.47
		小型貨物			47.91	0.00	689	3.84	47.91	0.46	-689	-3.84	-0.46
		普通貨物車			64.18	0.00	621	4.05	64.18	0.59	-621	-4.05	-0.59
		計			—	0.00	7,005	58.6km/h	—	4.52	-7,005	58.6km/h	-4.52
	リンク2	乗用類				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		小型貨物				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		普通貨物車				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		計				0.00				0.00	0	0.00	0.00
	リンク3	乗用類				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		小型貨物				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		普通貨物車				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		計				0.00				0.00	0	0.00	0.00
リンク4	乗用類				0.00				0.00	0	0.00	0.00	
	小型貨物				0.00				0.00	0	0.00	0.00	
	普通貨物車				0.00				0.00	0	0.00	0.00	
	計				0.00				0.00	0	0.00	0.00	
その他計 (リンク数) 0	乗用類	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00	
	小型貨物	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00	
	普通貨物車	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00	
	計	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00	
小計	乗用類	—	—	—	0.00	—	—	—	3.47	—	—	-3.47	
	小型貨物	—	—	—	0.00	—	—	—	0.46	—	—	-0.46	
	普通貨物車	—	—	—	0.00	—	—	—	0.59	—	—	-0.59	
	計	—	—	—	0.00	—	—	—	4.52	—	—	-4.52	
現道	リンク1	乗用類	7,623	2.44	45.78	3,105	7,349	2.42	45.78	2.97	274	0.02	0.14
		小型貨物	1,272	2.57	47.91	0.571	1,511	2.54	47.91	0.67	-239	0.02	-0.10
		普通貨物車	398	2.71	64.18	0.253	275	2.68	64.18	0.17	123	0.02	0.08
		計	9,293	24.6km/h	—	3,928	9,135	24.8km/h	—	3.81	158	0.2km/h	0.12
	リンク2	乗用類	9,386	0.84	45.78	1,323	7,597	0.75	45.78	0.96	1,789	0.09	0.37
		小型貨物	2,082	0.89	47.91	0.323	1,687	0.79	47.91	0.23	395	0.09	0.09
		普通貨物車	521	0.94	64.18	0.114	530	0.84	64.18	0.10	-9	0.10	0.01
		計	11,989	21.3km/h	—	1,761	9,814	23.9km/h	—	1.30	2,175	2.5km/h	0.46
	リンク3	乗用類				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		小型貨物				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		普通貨物車				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		計				0.00				0.00	0	0.00	0.00
	リンク4	乗用類				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		小型貨物				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		普通貨物車				0.00				0.00	0	0.00	0.00
		計				0.00				0.00	0	0.00	0.00
	その他計 (リンク数) 0	乗用類	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
		小型貨物	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
		普通貨物車	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
		計	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	小計	乗用類	—	—	—	4.43	—	—	—	3.92	—	—	0.50
		小型貨物	—	—	—	0.89	—	—	—	0.91	—	—	-0.01
		普通貨物車	—	—	—	0.37	—	—	—	0.28	—	—	0.09
		計	—	—	—	5.69	—	—	—	5.11	—	—	0.58
その他のリンク	リンクA 国道398号	乗用類	10,779	0.48	45.78	0.86	6,834	0.39	45.78	0.45	586	0.06	0.41
		小型貨物	2,297	0.50	47.91	0.20	1,510	0.41	47.91	0.11	124	0.06	0.09
		普通貨物車	467	0.53	64.18	0.06	272	0.44	64.18	0.03	-39	0.06	0.03
		計	13,543	25.0km/h	—	1.12	8,616	30.6km/h	—	0.58	671	5.5km/h	0.54
	リンクB (主)中田栗駒線	乗用類	2,316	5.80	45.78	2.24	1,664	5.80	45.78	1.61	652	0.00	0.63
		小型貨物	403	6.11	47.91	0.43	336	6.11	47.91	0.36	67	0.00	0.07
		普通貨物車	257	6.44	64.18	0.39	62	6.44	64.18	0.09	195	0.00	0.29
		計	2,976	30.0km/h	—	3.06	2,062	30.0km/h	—	2.07	914	0.00	1.00
	リンクC (主)古川佐沼線	乗用類	7,893	3.42	45.78	4.50	7,894	3.39	45.78	4.47	-1	0.03	0.03
		小型貨物	1,594	3.59	47.91	1.00	1,527	3.57	47.91	0.95	67	0.03	0.05
		普通貨物車	572	3.79	64.18	0.51	473	3.77	64.18	0.42	99	0.03	0.09
		計	10,059	36.9km/h	—	6.01	9,894	37.2km/h	—	5.84	165	0.3km/h	0.17
その他計 (リンク数) 934	乗用類	—	—	—	1,204.57	—	—	—	1,197.10	—	—	7.47	
	小型貨物	—	—	—	261.04	—	—	—	259.68	—	—	1.36	
	普通貨物車	—	—	—	402.28	—	—	—	400.56	—	—	1.72	
	計	—	—	—	1,867.90	—	—	—	1,857.35	—	—	10.55	
小計	乗用類	—	—	—	1,212.18	—	—	—	1,203.64	—	—	8.55	
	小型貨物	—	—	—	262.68	—	—	—	261.10	—	—	1.58	
	普通貨物車	—	—	—	403.24	—	—	—	401.10	—	—	2.14	
	計	—	—	—	1,878.10	—	—	—	1,865.84	—	—	12.26	
計 (リンク数) 940	乗用類	—	—	—	1,216.61	—	—	—	1,211.03	—	—	5.58	
	小型貨物	—	—	—	263.57	—	—	—	262.47	—	—	1.10	
	普通貨物車	—	—	—	403.60	—	—	—	401.97	—	—	1.64	
	計	—	—	—	1,883.79	—	—	—	1,875.46	—	—	8.32	

バイパス等及び国道の現道は代表リンクとする。
 その他のリンクA, B, Cは、便益の高いリンクを3つ選定し、路線名を記載する。
 各リンクのその他計には、リンク数及び合計延長も記入する。

B様式6(走行経費)

走行経費減少(年間)便益算定表(推計年度:H42)

箇所名:(主)築館登米線(宮城県北高速幹線道路Ⅲ期(佐沼工区))

項目	リンク延長 km	整備なしの走行経費				整備ありの走行経費				走行経費減少便益	
		沿道状況	交通量 Qo(台)	走行経費原単位 (円/台・km)	費用 BRo(億円)	沿道状況	交通量 Qw(台)	走行経費原単位 (円/台・km)	費用 BRw(億円)	交通量 ΔQ(台)	便益 BR(億円)
バイパス	リンク1	乗用類			0.00	高速	5,695	9.95	0.74	-5,695	-0.74
		小型貨物			0.00		689	13.40	0.12	-689	-0.12
		普通貨物車			0.00		621	28.63	0.23	-621	-0.23
		計			0.00		7,005	—	1.09	-7,005	-1.09
	リンク2	乗用類			0.00				0.00	0	0.00
		小型貨物			0.00				0.00	0	0.00
		普通貨物車			0.00				0.00	0	0.00
		計			0.00				0.00	0	0.00
	リンク3	乗用類			0.00				0.00	0	0.00
		小型貨物			0.00				0.00	0	0.00
		普通貨物車			0.00				0.00	0	0.00
		計			0.00				0.00	0	0.00
リンク4	乗用類			0.00				0.00	0	0.00	
	小型貨物			0.00				0.00	0	0.00	
	普通貨物車			0.00				0.00	0	0.00	
	計			0.00				0.00	0	0.00	
その他計 (リンク数) 0	乗用類		—	—	0.00	—	—	0.00	—	0.00	
	小型貨物		—	—	0.00	—	—	0.00	—	0.00	
	普通貨物車		—	—	0.00	—	—	0.00	—	0.00	
	計		—	—	0.00	—	—	0.00	—	0.00	
小計	乗用類		—	—	0.00	—	—	0.74	—	-0.74	
	小型貨物		—	—	0.00	—	—	0.12	—	-0.12	
	普通貨物車		—	—	0.00	—	—	0.23	—	-0.23	
	計		—	—	0.00	—	—	1.09	—	-1.09	
現道	リンク1	乗用類	7,623	25.69	0.71	市街地	7,349	25.63	0.69	274	0.03
		小型貨物	1,272	25.34	0.12		1,511	25.30	0.14	-239	-0.02
		普通貨物車	398	50.96	0.07		275	50.80	0.05	123	0.02
		計	9,293	—	0.91		9,135	—	0.88	158	0.03
	リンク2	乗用類	9,386	26.63	0.27	市街地	7,597	25.91	0.22	1,789	0.06
		小型貨物	2,082	25.95	0.06		1,687	25.48	0.05	395	0.01
		普通貨物車	521	53.29	0.03		530	51.46	0.03	-9	0.00
		計	11,989	—	0.36		9,814	—	0.29	2,175	0.07
	リンク3	乗用類			0.00				0.00	0	0.00
		小型貨物			0.00				0.00	0	0.00
		普通貨物車			0.00				0.00	0	0.00
		計			0.00				0.00	0	0.00
リンク4	乗用類			0.00				0.00	0	0.00	
	小型貨物			0.00				0.00	0	0.00	
	普通貨物車			0.00				0.00	0	0.00	
	計			0.00				0.00	0	0.00	
その他計 (リンク数) 0	乗用類		—	—	0.00	—	—	0.00	—	0.00	
	小型貨物		—	—	0.00	—	—	0.00	—	0.00	
	普通貨物車		—	—	0.00	—	—	0.00	—	0.00	
	計		—	—	0.00	—	—	0.00	—	0.00	
小計	乗用類		—	—	0.99	—	—	0.90	—	0.09	
	小型貨物		—	—	0.18	—	—	0.19	—	-0.01	
	普通貨物車		—	—	0.10	—	—	0.08	—	0.02	
	計		—	—	1.27	—	—	1.17	—	0.10	
その他のリンク	リンクA 国道398号	乗用類	10,779	25.57	0.20	市街地	6,834	24.49	0.12	3,945	0.08
		小型貨物	2,297	25.26	0.04		1,510	24.41	0.03	787	0.02
		普通貨物車	467	50.67	0.02		272	47.33	0.01	195	0.01
		計	13,543	—	0.26		8,616	—	0.16	4,927	0.10
	リンクB (主)中田栗駒線	乗用類	2,316	18.35	0.45	平地	1,664	18.35	0.32	652	0.13
		小型貨物	403	20.08	0.09		336	20.08	0.07	67	0.01
		普通貨物車	257	42.49	0.12		62	42.49	0.03	195	0.09
		計	2,976	—	0.65		2,062	—	0.42	914	0.23
	リンクC (主)古川佐沼線	乗用類	7,893	17.58	1.06	平地	7,894	17.56	1.06	-1	0.00
		小型貨物	1,594	19.30	0.24		1,527	19.28	0.23	67	0.01
		普通貨物車	572	39.33	0.17		473	39.21	0.14	99	0.03
		計	10,059	—	1.47		9,894	—	1.43	165	0.04
その他計 (リンク数) 934	乗用類		—	—	302.51	—	—	300.72	—	1.79	
	小型貨物		—	—	65.63	—	—	65.33	—	0.29	
	普通貨物車		—	—	157.46	—	—	156.95	—	0.51	
	計		—	—	525.61	—	—	523.01	—	2.60	
小計	乗用類		—	—	304.23	—	—	302.23	—	2.00	
	小型貨物		—	—	65.99	—	—	65.66	—	0.33	
	普通貨物車		—	—	157.77	—	—	157.13	—	0.64	
	計		—	—	527.99	—	—	525.02	—	2.97	
計 (リンク数) 940	乗用類		—	—	305.22	—	—	303.87	—	1.35	
	小型貨物		—	—	66.17	—	—	65.96	—	0.21	
	普通貨物車		—	—	157.87	—	—	157.44	—	0.43	
	計		—	—	529.26	—	—	527.28	—	1.98	

その他は代表的(便益の大きい)な路線及びリンクを3つ選定する
 その他計にはリンク数と延長を必ず記入すること

B様式6(事故)
交通事故減少(年間)便益算定表(推計年度:H42)

項目	リンク延長 km	整備なしの交通事故損失				整備ありの交通事故損失				主要交差点数 Lw(箇所)	費用 BAw(億円)	交通事 故減少 BA(億円)		
		リンク km	車線数	中央帯	交通量 Qo(台)	主要交差点数 Lo(箇所)	費用 BAo(億円)	道路種別	車線数				中央帯	交通量 Qw(台)
リンク1	3.56km													
リンク2														
リンク3														
リンク4														
その他計 (リンク数) 0	0.00km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
小計	3.56km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-0.09		
リンク1	1.00km	DID	2	-	9,293	1	0.25	DID	2	-	9,135	0.24	158	0.004
リンク2	0.30km	DID	2	-	11,989	1	0.14	DID	2	-	9,814	0.12	2,175	0.03
リンク3														
リンク4														
その他計 (リンク数) 0	0.00km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	1.30km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リンクA	0.20km	その他市街地	2	-	13,543	1	0.12	その他市街地	2	-	8,616	0.08	4,927	0.04
リンクB	2.90km	非市街部	2	-	2,976	1	0.13	非市街部	2	-	2,062	0.09	914	0.04
リンクC	2.10km	非市街部	2	-	10,059	1	0.35	非市街部	2	-	9,894	0.34	165	0.01
その他計 (リンク数) 934	1,447.07km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	1,452.27km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計 (リンク数) 940	1,457.13km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

その他は代表的(便益の大きい)な路線及びリンクを3つ選定する
 その他計にはリンク数と延車を必ず記入すること
 その他のリンクのリンクA～Cには必ず路線名を記入する

交通量差図 <III期>

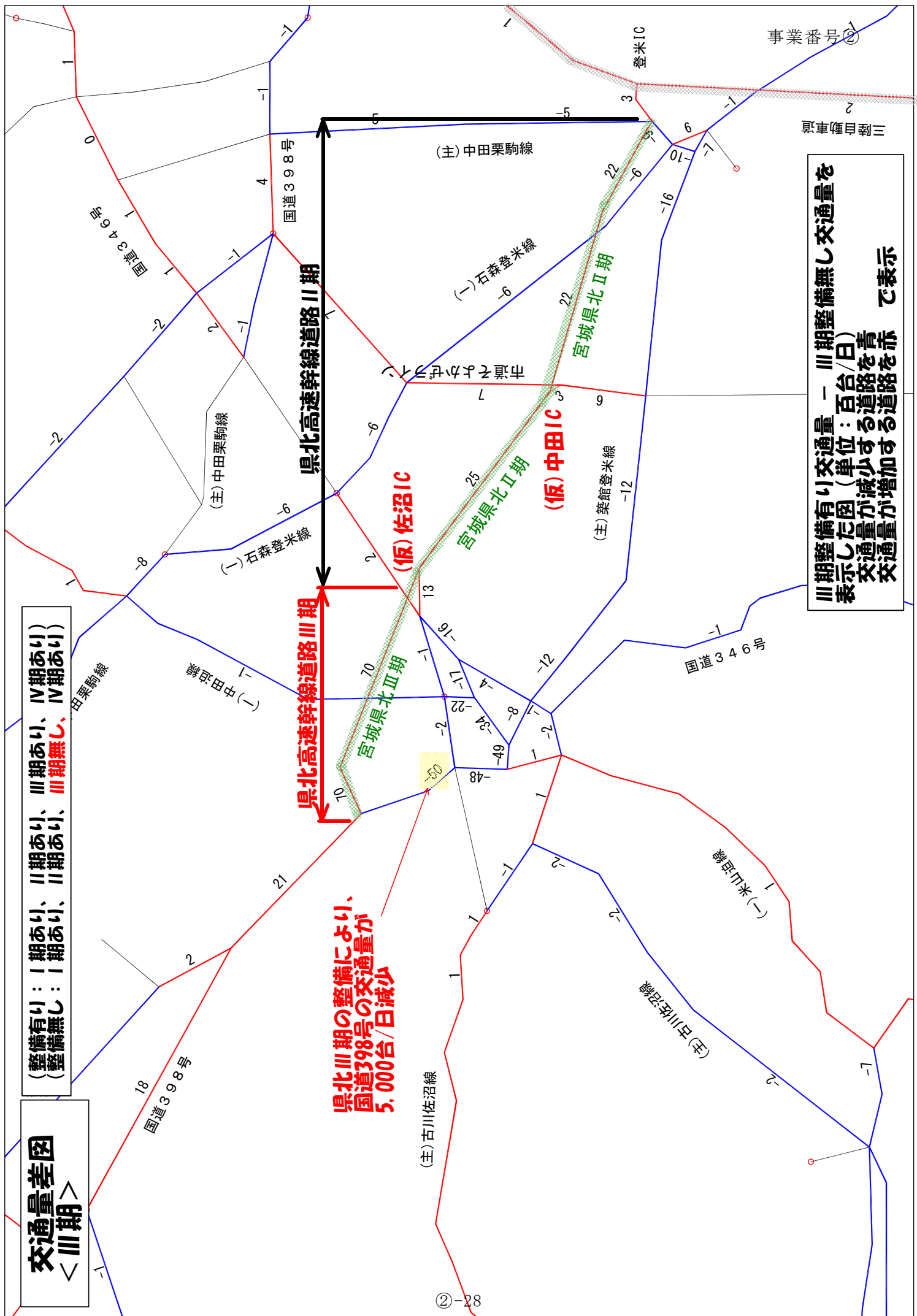
(整備有り：I期あり、II期あり、III期あり、IV期あり、IV期あり)
(整備無し：I期あり、II期あり、III期無し、IV期あり)

県北III期の整備により、
国道398号の交通量が
5,000台/日減少

県北高速幹線道路III期

県北高速幹線道路II期

III期整備有り交通量 - III期整備無し交通量を
表示した図 (単位：百台/日)
交通量が減少する道路を青
交通量が増加する道路を赤
で表示



事業番号②

県北高速幹線道路III期

登米IC

(主)中田栗駒線

(一)石森登米線

宮城県北II期

(仮)中田IC

(主)築館登米線

宮城県北II期

(仮)佐沼IC

宮城県北III期

国道346号

磯辺川(一)

(主)古川佐沼線

(主)古川佐沼線

国道398号

(一)中田沼線

田栗駒線

(主)中田栗駒線

(一)石森登米線

国道346号

国道398号

②-28